

神奈川県立高等学校PTA連合会

開催日時	平成25年2月19日(火) 15:00～	会場	県民センター5階研修室
平成24年度第8回(平成25年2月)理事会記録		司会	副会長 赤松伸一
		議長	副会長 木下紀美
		記録	事務局 桑原 牧嶋
会議内容			
・開会のことば	副会長	安達秀子	
・会長あいさつ	会長	柳川秀史	
<p>今日は、2月19日(火)ですので県立高等学校の新しい入試制度の面接日の2日目です。なにかと気ぜわしい季節ですが、5月の第11回理事会まで残り少なくなりましたが、各単位PTAの業務よろしくお願ひ申し上げます。 (県立高等学校の入試の為、校長会役員の方々は欠席。)</p>			
I 協議事項			
1.	平成25年度 優良PTA神奈川県教育委員会表彰団体の推薦について	会長	柳川秀史
①平成25年度の神奈川県教育委員会表彰団体として、次の5校を県高P連合会として推薦する。			
・県高P連合会県大会における発表校3校 県立鶴見高等学校・県立横浜国際高等学校・県立新城高等学校			
・健全育成大会における発表校2校 県立多摩高等学校・県立西湘高等学校			
②関東地区高等学校PTA連合会表彰団体として、次の2校を県高P連合会として推薦する。			
・健全育成大会における発表校2校 県立多摩高等学校・県立西湘高等学校			
③全国高等学校PTA連合会表彰団体として、次の3校を県高P連合会として推薦する。			
・県高P連合会県大会における発表校3校 県立鶴見高等学校・県立横浜国際高等学校・県立新城高等学校			
④優良PTA文部科学大臣表彰については、平成23年度は県立大船高等学校を、平成24年度は県立横須賀高等学校を県高P連合会として推薦した。平成25年度としては、各単位PTAから推薦があれば、次回理事会で検討する。			
2. 平成25年度 県高P連合会活動方針及び重点目標について、以下のように策定した。			
①活動方針 心身ともに健全な生徒の育成を目指し、家庭教育の充実、支援を図るとともに、家庭・学校・地域の相互連携を通して高等学校などにおける教育の振興・支援を図る。また、生徒の豊かな心を育む活動や生命尊重の理念に立った交通安全教育運動の重要性を再認識するとともに、実効あるPTA活動の展開を図る。この実現のために、会員一人ひとりの意識の高揚と、PTA活動の充実展開を期するべく、『学び、行動するPTA』活動を目指し、次の重点目標を掲げる。			
②重点目標			
1 生徒の豊かな心を育む活動の推進			
2 生命尊重の理念に立った交通安全教育運動の推進			
3 生徒を取り巻く教育環境の整備、社会環境健全化の推進			
4 時代に合ったPTA活動の推進			
5 広く理解される県高P連活動の推進			
II 連絡・報告事項			
1 会長より			
1) 全国高P連第2回研修会、会長・事務局長会議報告 平成25年2月9日(土)～10日(日) 於:東京ガーデンパレス			
・全高P連は、平成24年度一般社団法人化したので理事会が議決機関であり、総会は報告のみの機関である。但し、会計における決算の議決は総会である。			
・平成25年度の全国高P連山口大家は、8月22日(木)一日日程であり参加申し込みは基本的にはパソコン及びスマートフォンによる申込とFAXによる申込の2本立てである。会場は山口市スポーツセンター他6か所の分散である。			
・文部科学省生涯学習政策局社会教育課の伊藤学司課長の講演要旨			
○高等学校授業料無償化の見直し 所得制限の導入の方向性。			
○いじめ問題について…現在文科省が全国の都道府県を通してアンケート調査中。			
○体罰については、学校教育法11条で禁止されており必要最低限の体罰はない。			
○OPTA会費の流用問題について … 教員の勤務時間外での報酬は不可。			
○学校環境整備について…高校は受益者負担の原則が可能、但しエアコン等は			
学校支援費等の名目で徴収し総会等における会費の説明責任が必要である。			
伊藤学司課長			
○高等学校教育の充実について…学習意欲の低下、高校教育の空洞化等が問題。平成25年度調査で高校到達度テストを実施検討中。			

2) 関東高P連役員会	平成25年2月15日(金)	埼玉県さいたま新都心 於:プリランテ武蔵野
・埼玉県は本年度関東大会の実施県であるが、埼玉高P連50周年記念の大会でもある。		
・平成28年度(2016年)の全国大会開催県は、千葉県に決定。 ・平成25年度の県高P連の事務局について		
2. 調査広報委員会より	総務 小野寺善平	
1) 1月理事会後の調査広報委員会は開催されなかった。		
2) 広報紙コンクール表彰式及び講演会の反省等について、「別紙 平成24年度広報紙コンクール表彰式・講演会アンケート集計報告」にもとづき報告があった。表彰式及び講演者、講演内容等いずれも参加者の8割以上の評価を得た。		
3) 高P連会報第121号について 2月12日(火)に最終校正、2月20日(水)に発行、全加盟単Pに神奈川新聞社より送付。		
4) 地区大会HP掲載原稿ならびに交通安全大会HP掲載原稿の未提出地区に対して、再提出の要請をした。		
5) 平成25年度の広報紙コンクール表彰式は、健全育成大会と一本化を図り、講師は健全育成大会の趣旨で依頼。		
3. 健全育成委員会	副会長 赤松伸一	
1) 1月理事会後の健全育成委員会は開催されなかった。		
2) 第2回交通安全対策特別委員会及び第2回交通安全運動連絡会の報告がなされた。スケアード・ストリートは生徒に好評であった。 平成25年1月29日(火)13:00～特別委員会、16:20～連絡会 於:生涯学習センター5階研修室		
3) 第7回健全育成大会の反省等について … 来年度は発表校に対する助言者の割愛を検討予定。		
4) 第7回健全育成大会のアンケート集計結果について、別紙「平成24年度健全育成大会アンケート集計結果報告」に よって報告がなされた。事例発表校の多摩高校と西湘高校には参加者の9割以上が評価し、講演者も好評であった。		
4. 研修委員会より	副会長 安達秀子	
1) 1月理事会後の研修委員会は開催されなかった。		
2) その他、特に報告がなかった。		
5. 会計より 交通費の請求を昨年10月から2月分までのものを2月末に締め切りを行う。		
6. 生涯学習課より ・平成25年度の県民センターの改修工事は3月から5月にかけて5階研修室が行われる予定。 ・平成25年7月30日(火)生涯学習者研修PTA担当教員コースに20名の応援を高P連役員に依頼する予定。		
7. 外部会議報告 特になし		
8. 事務局より	事務局長 牧嶋繁臣	
1) 平成25年度 (財)神奈川県立高等学校安全振興会に対する補助金の申請について、別紙「平成25年度 補助事業の申請書」に基づき昨年同様の金額を申請した。なお、平成25年度からは薬物乱用パンフレットの作成は補助事業となった。		
2) 平成25年度の県高P連合会の行事予定等については、別紙「平成25年度県高P連役員会・理事会等会議等行事予定(案)2月19日資料」にもとづき説明があった。主な会議会場は本年度同様に生涯学習センター研修室の利用が決定した。		
3) 平成25年度各地区理事校・専門部会担当校・交通安全担当校代表者一覧について、確定校の調査があった。		
4) 平成24年度校長会との共同研究である、「薬物乱用等防止啓発資料～ダメ・ゼッタイ～」について、本年度のパンフレットを役員及び理事に配布した。なお、本パンフレットは既に各単Pに配付済みであり、平成25年度新入生に配付予定である。		
5) 全高P連「薬物乱用防止パンフレット「お父さん、お母さん「うちの子に限って・・・」は危険です。」の配布について、 次回平成24年度第9回役員会・理事会で各理事に配付の予定である。		
6) 平成24年度賠償責任補償制度・事故支払い済みリストについて、別紙「事故支払済みリスト(4月～11月分)」に基づき 支払事故の概略及び補償支払い金額について説明があった。		
III その他		
1. 平成25年度各委員会の予算編成について 会計より平成24年度決算報告及び平成25年度予算要求書の提出が求められた。		
2 地区情報交換会を実施 各地区から本年度の活動報告、役員の選出状況、引き継ぎ等に関する報告がなされた。		
IV 今後の予定 事務局長 牧嶋		
・平成25年3月 第9回理事会から5月第11回理事会及び行事の予定を確認 次回第9回 理事会平成25年3月14日(水)県民センター4階 402会議室 理事会後年度末反省会の予定あり。		
・閉会のことば 副会長 安達秀子		